

本学ニュース

2015.02.07 「就職ガイダンス」 平成 26 年度建築学部3回生対象就職ガイダンスに
賛八会が4度目の参加となりました。

「平成 26 年度 学生支援事業建築学部就職ガイダンス」の事業報告

担当 事業部会

日 時 : 平成 27 年 1 月 21 日(水)午後 6 時 10 分～7 時 40 分
場 所 : 近畿大学本校 19 号館第 1 教室
対 象 者 : 総合理工学研究科環境系工学専攻 1 年生、
建築学部 3 年生 約 100 名

開催の状況

本年度で4回目となる学部生3年生と大学院1年生を対象とする建築学部就職ガイダンスを賛八会事業部会の学生支援事業として実施いたしました。

今回は、初めて賛八会単独主催での就職ガイダンス開催、学生の自主参加という形でありましたが学生約100名が参加され盛況にて行うことができました。

開催前に、建築学部学部長の岩前篤教授による賛八会の紹介と賛八会が本ガイダンスの開催に至る趣旨説明と就職に対する心構え等のお話がありました。その後、開催にあたり、司会者の甲斐一行幹事の進行のもと西邦弘会長から「一級建築士受験時の実務要件と就職先職種との関係に留意すべき点や就職戦線に臨む心構えの他に、これまで育てて頂いた親等、支えてくださった方々に感謝の気持ちを持ちなさい。」とのご挨拶がありました。

今回のガイダンスは、事前に学生の聞きたい質問内容を大学から頂き、それを基に整理した項目である「生甲斐/大学時代/業界について/待遇(給与等)/職場環境/就活対策」をテーマとして業種別に報告致しました。

まず、大手住宅メーカー部門の福留司氏、次に、公務員部門の甲斐一行氏、次に、総合設計事務所部門の伊藤大輔氏、最後に、大手建設部門(総合請負業)の浦田カ氏の4人の先輩たちが「学生時代に取組んだこと」「会社はどんな人材を求めているか」「困難な時に克服する方法」など、実社会における経験談を熱く語られました。学生たちは、熱心にメモを取り真剣に聞き入っていたが、残念ながら生徒からの質問はなかった。

最後に浅田行則副会長が後輩に「社会に出れば約13000名の(建築学科卒の)強い味方の先輩がいるから近大は素晴らしい」との激励の言葉を贈り、深見邦夫常任幹事からパワー注入の一本締めで閉めた。



岩前学部長開催前の挨拶



賛八会会長の挨拶



19号館の全景

写真は、19号館 3回生対象就職ガイダンスの様様！